

図書だより

図遊学館「よも～よ」 ☎582-5388

／ 今月のおすすめ ／

2024年本屋大賞の受賞作品

全国の書店員が選んだ、2024年の大賞が決まりました。受賞作品はすべて、遊学館「よも～よ」で借りることができますので、手に取ってご覧ください。右記ホームページからネット予約もできますので、ぜひご活用ください。
※よも～よで発行する「利用者カード」が必要です。



順位	作品名	著者名	出版社名
大賞	成瀬は天下を取りにいく	宮島未奈	新潮社
2	水車小屋のネネ	津村記久子	毎日新聞出版
3	存在のすべてを	塩田武士	朝日新聞出版
4	スピノザの診察室	夏川草介	水鈴社
5	レーエンデ国物語	多崎礼	講談社
6	黄色い家	川上未映子	中央公論新社
7	リカバリー・カバヒコ	青山美智子	光文社
8	星を編む	風良ゆう	講談社
9	放課後ミステリクラブ1 金魚の泳ぐプール事件	知念実希人 / 作 Gurin. / 絵	ライツ社
10	君が手にするはずだった 黄金について	小川哲	新潮社

遊び心でたのしく よも～よdeガチャ本^{ボン}

こどもの読書週間（4月23日～5月12日）に合わせて、遊学館「よも～よ」に手作りガチャボンが登場しました。0歳～高校生、子どもの本を借りる保護者らが来館し、期間中ガチャボンを回して、絵本用バッグや文房具セットなどの景品をゲット。「バッグを当てようと何日も通った」「これを機に初めて利用した」などと楽しんでいる様子でした。



INVITING COMMUNITY
ZONE FOR EVERYONE

生涯学習だより

学校の垣根を超えて交流 こおり地域クラブ

今年度のこおり地域クラブが4月13日から町内の運動施設や公民館で始まりました。本事業は、小学生から中学生までを対象にし、学校が休みの土曜日に、地域のボランティア指導者からさまざまなことを学べる内容となっています。

今年は、書道や卓球、バドミントン、グラウンドゴルフ、将棋、絵手紙の6つのクラブを開講。中には複数のクラブを掛け持ちする参加者もあり、延べ45人が楽しく活動しています。

初日は自己紹介から始まり、使用する用具や年間スケジュールを確認。初対面で緊張した様子も見られましたが、徐々に打ち解け、学校や学年の垣根を超えて、交流しました。

随時参加者を募集していますので、興味のある人はイコーゼへご連絡ください。詳細は町ホームページへ。



マルベリーこおり クラブ事業スタート



今年度も福島県スポーツ振興基金補助事業として、マルベリーキッズ運動教室がスタートしました。JAFF（日本陸上競技連盟）公認コーチの菊田明博先生はじめ、陸上競技経験者のスタッフが指導。メンバー同士、普段あまり経験のないトレーニングメニューに汗を流しながら、元気いっぱい活動しています。

■問い合わせ
事務局 ☎582-3129

歴史だより

図教育文化課 ☎582-2403

桑折歴史散歩第7弾 無能寺山門など、文化財4箇所巡る



「春の桑折宿歴史さんぽ」が4月21日に行われました。参加者55人が、町歴史案内人の解説で、3月に国の登録有形文化財となった「無能寺山門」や「栗花家住宅」などを見学。特別公開の町指定文化財大安寺の「涅槃図」や国重要文化財の旧伊達郡役所なども巡り、約4kmを歩きました。

参加者からは「普段見ることができない貴重な文化財を見ることができた」「町の歴史と文化を知ることができた」などの感想が寄せられました。

平成27年から行っている「桑折歴史散歩」としては、コロナ禍の影響で、5年ぶりの開催となりました。

「春の桑折宿歴史さんぽ」が4月21日に行われました。参加者55人が、町歴史案内人の解説で、3月に国の登録有形文化財となった「無能寺山門」や「栗花家住宅」などを見学。特別公開の町指定文化財大安寺の「涅槃図」や国重要文化財の旧伊達郡役所なども巡り、約4kmを歩きました。



モルックに挑戦 キッズスクール

今年度のこおりキッズスクールが4月21日に開講となりました。はじめに、イコーゼで開講式が行われ、町中央公民館の伊藤好幸館長が「多彩な活動を楽しんで」とあいさつ。その後、小学4～6年生の会員10人に会員証が手渡されました。続いて、親睦を深めようと、フィンランド発祥の頭脳スポーツ「モルック」に挑戦。町スポーツ推進員の内村勝男さんからルールを学び、5つのチームに分かれて、それぞれ攻防を繰り広げながら、ゲームを楽しみました。



色彩鮮やかに 夏の寄せ植え教室

成人講座「夏の夏の寄せ植え教室」が4月30日、イコーゼ周辺で行われ、14人が参加しました。

講師のフラワーサイノの千田亜友美さんの説明を聞いた後、参加者は用意された鉢に土を入れ、ラベンダーやガーデンカーネーション、ペチュニア、ニチニチソウなど、初夏に見ごろを迎える9種類の花から好きな苗を選び、色や高さのバランスを考えながら植えました。「いい香りだね」「性格が出て面白いね」などと話しながら、思い思いに楽しみました。



印象派の世界に浸る 郡山美術館鑑賞

成人講座「美術館鑑賞」が4月25日に行われ、参加者25人がバスで郡山市立美術館を訪れました。モネやルノワール、ハッサムらの名だたる印象派の作品が一堂に会する東北唯一の展覧会ということもあり、またとない本物の芸術に触れる有意義な機会となりました。当日は、「睡蓮」をモチーフにしたモネの代名詞とも言える名作「連作」をはじめ、初来日となる多数の油彩画を鑑賞。限定品の買い物も楽しみ、参加者は贅沢な時間を過ごしました。